

## 平成21年度 松本大学 自己点検・評価報告書（抜粋）

はじめに

[二本立ての自己点検・評価報告書]

松本大学・松本大学松商短期大学部における自己点検・評価に関しては、二本立ての構造になっている。一つは、第三者評価（短期大学部は短期大学基準協会、松本大学は日本高等教育評価機構）であり、もう一つは本学独自の自己点検・評価である。

なお短大部は平成20年度、松本大学は平成21年度第三者評価を受審し、それぞれ適格の判定を得ている。前者と同様に、後者の審査においては、評価員からは問題点もほとんど指摘されなかったばかりでなく、研究・教育、学生支援など機敏で十分な内容での対応が出来ていると、高い評価を受けた。両校ともこれらに甘んじることなく、今後も絶え間ない自己点検・評価活動を推進し、改善・改革に努める必要があると認識している。

[第三者評価版の自己点検・評価報告書作成方針]

今年度の第三者評価バージョンでの自己点検・評価については、松本大学は第三者評価を受けた内容を基本に、年度更新分を付加して作成する。短期大学分については、「昨年度発行分から変更されている部分」や「年度更新部分」を中心に据えた報告書を作成する。すなわち「前年度から全く変更を加えない部分」はその旨を記して省略したり、年次を追った表についても新規分だけを新たに記入するなどの簡易的な措置をとった。作業量の縮減だけでなく、紙資源と印刷費用の節約など環境と財政への配慮も行っている。もちろん実際に第三者評価を受けたり、大きな変更を伴う場合にはこの限りではなく、全体を網羅した報告書の作成になる。またそうすることによって、その年次の変化の有無や動向が分かり易くなる利点も無視できない。

[松本大学オリジナル版の自己点検・評価報告書作成方針]

本学組織体制に沿って、例年独自に作成している「各種委員会」や「各種センター」、それに「事務部門」におけるPDCAサイクルに沿った自己点検・評価報告書を、今年度も作成する。理事会・大学委員会・全学協議会等で決定されている事業評価に基づいた点検・評価が欠かせないとの立場から、今年度は第一部を「平成21年度事業計画（大学委員会・理事会策定）に基づく総括的 point 点検・評価」として新たに追加し、「事業計画に基づく point 点検・評価」と、第三者評価を受ける経緯の中で年度途中から発生してきたと思われる「新たな課題への対応」の節に分けて、少し詳しく言及する。また、二部以降はこれまでの形式を踏襲するが、これまでの「キャンパス共通課題」「全学委員会など」「エクステンション・センター」の部分、今回は「全学共通課題」として一纏めにし、その中をいくつかの節に分けることにしている。

[資料編]

資料編に関しては、これまで通り卒業予定者に行ったアンケート結果を掲載するが、その分析についても簡単に触れている。

2010.3.31

松本大学／松本大学松商短期大学部 学長

菴谷 利夫

## 1. 松本大学

### 1 : 教育関係

#### (1) 教職員の採用

- 1) 人間健康学部（健康栄養学科・スポーツ健康学科）が開設3年目を迎え、年次採用計画に沿って同学部スポーツ健康学科の新任教員が、教授1人、専任講師2人、嘱託教員1名が採用された。
- 2) スポーツ健康学科 専任職員1名採用

#### (2) カリキュラム関係

教職課程では、「養護教諭一種」、中学校一種免許「社会」、「保健体育」の開講。

#### (3) 資格取得

##### 1) 資格取得状況

総合経営学科…ITパスポート 3名合格

観光ホスピタリティ学科…社会福祉士 5名合格

国内旅行業務取扱管理者 10名合格

スポーツ健康学科…健康運動指導士 5名合格、健康運動実践指導者 36名合格

第一種衛生管理者 14名取得

健康栄養学科…フードスペシャリスト 40名合格

その他簿記、情報関係資格 多数合格

##### 2) 教職資格取得者

高等学校教諭1種免許状…「公民」1名、「地理歴史」0名、「情報」2名、  
「商業」1名、「福祉」1名

中学校・高等学校教諭1種免許状…「保健体育」8名

養護教諭1種免許状…2名

##### 就職状況

創造学園高校の正規教員（情報担当）に1名採用

地球環境高校の正規教員（保健体育担当）に1名採用

駿河学院正規教員（情報担当）に1名採用

上田高校・上田染谷丘高校非常勤講師（保健体育担当）に1名採用

エクセラン高等学校正規教員（福祉担当）に1名採用

#### (4) 入学前教育

- 1) 人間健康学部入学者に対し、入学前の基礎教育指導を通信教育で行った。
- 2) 全学の新生生に対し、カウンセリングを含め3度のガイダンスを行った。

### 2 : 研究関係

#### (1) 外部補助金

- 1) 科学研究費補助金を受けている教員7名。科学研究補助金共同研究者は5名が登録された。
- 2) 文部科学省の「地域共同研究支援」に、総合経営学部で13件、人間健康学部で17件採択された。
- 3) 文部科学省の「地域における社会貢献事業支援」に3件が採択された。
- 4) 人間健康学部健康栄養学科で学外企業から7件の研究費を受託した。

#### (2) 学内研究助成

- 1) 学術研究助成 総合経営学部で10件、人間健康学部で16件採択した。

2) 「地域共同研究費」は研究費の半額を大学が助成する。

### (3) 研究発表

1) 本学研究誌論文発表

「松本大学教育紀要」第8号掲載 論文7編

「地域総合研究」第10号掲載 論文6編、 研究ノート2編

2) 学内研究会報告

第4回健康栄養学科研究報告会実施 (H22.3.17) (要旨集作成)

## 3 : 教育関係の外部資金 (GP関係ほか)

### (1) GP

1) 文部科学省の大学教育推進プログラム【テーマA】に「食の課題解決に向けた質の高い学士の教育—地域の食に関する課題解決への意欲と実践的能力を有する食の専門家の育成—」に選定され、短期大学部とともに教育部門でダブル選定となった。このプログラムにより完成年度を待たずに人間健康学部健康栄養学科の教育内容が評価された。

2) 21年度文部科学省学生支援GP【テーマB】に「大学全体が取り組む就職活動の支援を目指して」が採択された。

3) 昨年に引き続き学生支援GPの地域づくり考房「ゆめ」の活動拠点を松本駅西口の分室からジャスコ東町店1階へ移し活動を続けた。

4) 前年度に引き続き文部科学省よりの受託事業である「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」が実施。本年度が最終年度であり、受託授業のまとめも行った。

### (2) 私学事業団

1) 「教育・学習方法改善支援」4件

2) 総合的な地域活性化事業 13件

### (3) その他

1) 長野県潜在的有資格者養成支援事業 (福祉・介護) 研修事業 4件

2) 地域科学技術理解者増進活動推進事業 1件

3) 「ひらめき☆ときめきサイエンス」 1件

## 4 : 第三者評価

日本高等教育評価機構により適格認定を受けた。課題としては、規程の整備が急がれる。

5/18 日本高等教育評価機構にて打合せ

7/29 『松本大学自己評価報告書』及び資料一式 日本高等教育評価機構へ送付

10/2 認証評価追加質問、追加資料送付

10/22,23 現地調査

3/20 適格認定

## 5 : 大学院計画

大学院設置構想学内検討委員会の検討結果を受けて、両学部、短期大学部の教授会をへて、申請業務に着手。

## 6： 委託事業

各自治体、団体、企業等と10件の協定を結ぶ。

## 7： 卒業時の顕彰

今年度より、「上野奨学基金賞」は「上野賞」、「赤羽奨学基金賞」は「赤羽賞」と変更した。

上野賞	総合経営学部	1名	
赤羽賞	総合経営学部	1名	人間健康学部 1名

## 8： 就職内定率（22年3月31日）

総合経営学部	89.3%	(142/159)
--------	-------	-----------

人間健康学部	91.3%	(21/23)
--------	-------	---------

就職未決定者に対しては、卒業後も就職指導・斡旋を継続することを全学で確認。

## 9： 出版関係

- ・観光ホスピタリティジャーナル」創刊号（21.3.31発刊）、第2号（22.3.31発刊）
- ・スポーツ健康学科卒業論文集

## 10： 施設充実

総合研究室改築（6号館3F）

## 2. 松商短期大学部

### 1： 教育関係

- (1) 教職員の採用  
商学科 准教授 1 名 (9/1着任) 専任講師 1 名 (4/1着任)  
経営情報学科 准教授 1 名 (4/1 着任)
- (2) カリキュラム関係
  - 1) フィールド・ユニットの検討を開始した。
    - ・ホームヘルパー講座を取りやめる
    - ・ファッション関係のユニットの追加について検討
  - 2) 金融関係就職のための講座開設検討

### 2： 研究関係

- (1) 助成金
  - 1) 文部科学省の「地域共同研究支援事業」に 5 件採択された。
  - 2) 3 名の教員の「学術研究助成費」への申請が採択された。
- (2) 研究発表
  - 1) 論文等発表  
「松本大学研究紀要」第8号掲載 論文 2 編、研究ノート 1 編  
「地域総合研究」第10号掲載 研究ノート 1 編

### 3： 教育に関する外部資金（G P 関係等）

- (1) G P
  - 1) 21年度文部科学省教育G P 【テーマA】「メモ力育成を核とした単位制度実質化の取組」が採択され、後期より補助金支給。
  - 2) 21年度文部科学省学生G P 【テーマB】「産学連携・卒業生連携と就職ゼミによる支援体制の強化を目指して」が採択された。
  - 3) 20年度文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に採択された学生支援G P の事業を引き続き実施。
- (2) 私学事業団
  - 1) 教育・学習方法等改善支援 2 件
  - 2) 総合的な地域活性化事業支援 2 件（私学事業団）

### 4： 第三者評価について

平成21年3月24日適格認定を受けた報告書を公表すべく、平成21年9月30日付で「平成20年度第三者評価適格認定自己点検・評価報告書」を作成し、（財）短期大学基準協会や全国の短期大学へ送付した。

### 5： 相互点検・評価について

平成12年9月に協定を締結して実施した、湘北短期大学との相互点検評価が10周年を迎えるに当たり、10周年記念行事を実施した。これをもって、両校の相互点検・評価は一端終結するが、交流は今後も続けることとなった。

- ①湘北短期大学－松本大学松商短期大学部相互点検・評価10周年記念式典・フォーラム・記念パーティーを平成21年12月5日本学及びホテルブエナビスタにて開催。
- ②「湘北短期大学－松本大学松商短期大学部相互点検・評価10周年記念 相互点検・評価報告書（第7回）2009年度」出版（平成22年3月31日）

**6： 卒業時の顕彰**

上野賞 1名

赤羽賞 1名

**7： 就職内定率（22年3月31日）**

短期大学部 89.2% (174/195)

内定していない学生に対しては、卒業後も就職指導を行うことを全学で確認。

**8： 施設充実**

- ・ 一号館アスベスト除去工事
- ・ 一号館耐震改修工事
- ・ 第2体育館耐震改修工事